平成２８年度事業報告

～基本理念～

みんなの力で人にやさしい地域づくり

◆新地域支援事業への取り組み　　　　　　（Ｐ２２）

行政から協議体の運営と生活支援コーディネーター業務を受託した新規事業です。介護保険法の改正に伴い、住み慣れた地域で安心して暮らす仕組みづくりを住民と共に考え取り組むために役場との協議を重ね推進しました。周知のためにシンポジウムを開催し、年度後半から住民をはじめ様々な団体、事業所等に呼びかけ勉強会を重ね、理解を深めながら３月に町全体をエリアとする「第１層協議体」を立ち上げました。次年度は第１層協議体を定期的に開催し、地域ニーズの把握や不足するサービスの創出等について検討を行っていきます。あわせて地域をエリアとする「第２層協議体」の立ち上げを目指し、より細かな地域ニーズへの仕組みづくりを推進していきます。

◆生活困窮者支援対策事業への取り組み　　（Ｐ１３　Ｐ１７）

　生活困窮者対策事業として貸付事業を実施しています。貸付の相談から就労や生活全般の暮らしに関する相談になることも多く、自立支援相談事務所（県事業）や粕屋地区ふくおかライフレスキュー事業（社会福祉法人の社会貢献事業）とも連携し対応しました。連携することで制度では対応が困難なケースに対し制度までのつなぎをカバーすることができました。

　また、今年度初めて子どもの貧困をテーマに民生委員・児童委員、福祉委員の合同研修会を実施し、子ども食堂について検討しました。

次年度も多様化する問題に対応するため、関係機関や団体との連携を図りながら取り組みをすすめていきます。

◆福祉財源の確保　　　　　　　　　　　　（Ｐ２５）

　人口増加に伴い、会員制度の周知と協力依頼を図るため、各行政区の組長会へ出向き説明を行いましたが、前年並みの加入者数に留まっています。

　赤い羽根共同募金は、今年度新たにふれあいフェスタでブースを設置しパネル展示等で啓発したり、赤い羽根自動販売機を２台設置するなど新たな地域福祉の財源確保に努めました。自販機での募金額は県内１位となり、多くの人に募金に協力してもらうことができました。

福祉財源の一つである訪問介護事業所（Ｐ１５）についてはヘルパーの確保が課題となり新規利用者を受ける事が難しい状況です。次年度は養成研修を受講できるようにして人材確保と財源確保に努めます。

重点事業

事業報告

　新宮町社会福祉協議会は、第３次地域福祉活動計画において掲げた「みんなの力で人にやさしい地域づくり」を理念のもと、４つの目標に沿った活動を展開しました。

**基本目標１　人がつながる地域づくり**

１　ボランティアなどの育成と活動の促進

（１）ボランティア活動に興味を持って参加しよう

①ボランティア情報の提供と派遣

　◇ボランティアガイドブックの作成と配布

配布先…公共機関窓口

　◇ボランティア依頼者と活動者のコーディネート

　問い合わせ（活動希望、依頼）　　　５４件

　活動依頼（施設、学校、地域等）　　４０件

　活動者数（個人、特技、団体等）　１３２人

◇ボランティア保険の加入手続き

　今年は、熊本地震があり災害ボランティアの加入件数が増加しています。

　活動保険加入　２０２人　（内災害ボランティア　８６人）

②ボランティアセンターや地域でのボランティア講座の開催や支援

【ボランティアセンター主催】

◇聞こえのサポーター養成講座

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　容 | 参加者 |
| ４月１４日 | 高齢や障がい等により、聞こえにくい、聞きづらくなった人とのコミュ二ケーションやサポートを通じて、地域での孤立化を防ぎ、社会参加を応援する。  講師：古賀要約筆記の会「うさぎ」 | １３人 |

◇地域カフェ講座

ボランティア登録や地域での開催を希望されるなど活動意欲の向上につながりました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　容 | 参加者 |
| ５月１２日 | 彩のある人生をはじめよう♡  講師：mottoひょうご事務局長　栗木　剛氏 | ２４人 |
| ５月１９日 | 聴き上手になろう！  講師：福岡大学筑紫病院小児科臨床心理士シャルマ紗花氏 | ２０人 |
| ５月２６日 | コーヒー&お茶の淹れ方  講師：傾聴ボランティア　そら | １９人 |
| ６月　２日 | 地域カフェオープン（実践）  会場：介護老人福祉施設ムネしんぐう | １９人 |
| ６月　９日 | 交流会  会場：新宮町ボランティアセンター | １５人 |

【ボランティア団体主催　ボランティアセンター協力】

◇傾聴入門講座（主催　傾聴ボランティアそら）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　容 | 参加者 |
| ８月２５日 | テーマ「心の声が聴ける人になるために」  講　師　CDAアウェフキャリ　代表　田島　聡子　氏 | ２４人 |
| １月２４日～  ２月２１日  （全５回） | テーマ「傾聴ボランティアとは？」  　　　「傾聴スキル」　　　　　　など  講　師　CDAアウェフキャリ　代表　田島　聡子　氏 | ８２人 |

◇外あそび講習会（主催　新宮外あそびの会）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　容 | 参加者 |
| ２月２３日 | テーマ「あそびで育つ子どものちから」  講　師　PLAY　FUKUOKA  　　　　古賀　彩子　氏 | １６人 |

（２）ボランティア活動を広め応援しよう

①ボランティアセンターの活用

◇ボランティアセンター運営委員会

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 協議内容 |
| ６月２７日 | 委嘱状の交付（１１人）・２７年度事業報告・２８年度事業計画 |
| １２月５日 | ２８年度事業経過報告・２９年度事業計画（案） |

◇ボランティアセンター施設利用状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月 | 延べ利用回数 | 延べ利用人数 | 開館日数 |
| 4月 | 78 | 921 | 24 |
| 5月 | 80 | 1218 | 22 |
| 6月 | 87 | 1387 | 26 |
| 7月 | 81 | 1159 | 27 |
| 8月 | 77 | 964 | 24 |
| 9月 | 86 | 1927 | 25 |
| 10月 | 68 | 1038 | 26 |
| 11月 | 83 | 1157 | 24 |
| 12月 | 64 | 1046 | 23 |
| 1月 | 63 | 935 | 24 |
| 2月 | 88 | 1194 | 24 |
| 3月 | 90 | 1175 | 27 |
| 合計 | 945 | 14121 | 296 |

②ボランティア団体への支援と連携

活動費の助成や情報提供などの活動支援を行いました。

◇ボランティアセンターNewSの発行（４、７月、１０月、１月）

◇ボランティア登録７団体　１１７人・個人登録者９７人

|  |  |
| --- | --- |
| ボランティア名称 | 主な活動 |
| あやとりの会（手話の会） | 手話の通訳活動・奉仕活動。聴覚障がいに関する啓発活動 |
| Shingu子育てNAVI | 子育てに役立つ情報収集と情報誌の作成・発信 |
| バルーンアート | 地域サロン、施設、福祉センターでのバルーンアート活動 |
| 布おもちゃ　つむＧu | 手作りの布の絵本などの製作 |
| 傾聴ボランティアそら | 地域サロン、施設、福祉センターでの傾聴活動。傾聴カフェ |
| 新宮外あそびの会 | 子ども達の外遊びを支援する活動 |
| 新宮町食生活改善推進会 | ひとり暮らし高齢者食事会（ひまわり会）、親子料理教室、男性料理教室等開催 |
| 個人・特技ボランティア | 技術や特技を活かした活動（点字本の作成・移送サービス運転・剪定・外出支援・ 手品・小修理など） |

　◇ボランティア情報交換会・交流会

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　容 | 参加者 |
| ５月３１日 | ボランティア団体情報交換会  ・自己紹介、団体活動紹介  ・新宮町ボランティアセンター運営委員選出 | 各団体代表者 |
| １１月１日 | ボランティア団体情報交換会  ・自己紹介、活動状況の報告  ・ボランティア一斉交流会について | 各団体代表者 |
| ２月１９日 | ふくおかきずなフェスティバルへの参加  ・記念講演  ・ボランティア活動別分科会 | ボランティア団体、個人ボランティア、ボランティアセンター運営委員 |
| ３月３日 | ボランティア一斉交流会  ・社会福祉協議会PR  ・ボランティアガイドブックの作成（製本）  ・情報交換、懇親会 | ボランティア団体、個人ボランティア、特技ボランティア、社協理事、ボランティアセンター運営委員 |

◇ボランティア主催の福祉事業への支援と連携

傾聴ボランティア主催の「傾聴カフェ」は、高齢者や子育て中の親子の癒しの場として回を重ねる毎に参加者が増加しています。今年度の養成講座受講生が今後ボランティアとして活動されることが期待されます。

　　・傾聴カフェ　　延べ　回数　１２回　参加者　７２８人

　　・外あそび　　　延べ　回数　１０回　参加者　３１１人

２　地域交流の推進

（１）交流・ふれあいの場をつくろう

①地域サロン事業への支援（ふれあいいきいきサロン・子育てサロン）

今年度、中央駅前区と中央駅西区に福祉会が立ち上がり申請のあったサロンは助成金の

支援を行っています。助成金の他、レクリエーション道具の貸し出しや情報提供、開催地区同士の情報交換会を行いながら活動支援しました。

◇ふれあいいきいきサロン（高齢者）１７地区

|  |  |
| --- | --- |
| ふれあい・いきいきサロン実施区（名称） | 開催日時 |
| 的野区（元気サロン） | 第２・３木曜日　10:00～14:00 |
| 花立花区（サロン花立花） | 第３火曜日　10:00～12:30 |
| ﾌｧｰﾈｽﾄ新宮区（地域サロン） | 第３木曜日　10:00～12:00 |
| 三代区（カラオケサロン） | 隔月第４木曜日　11:30～16:00 |
| 上府区（いきいきサロン） | 第3月曜日　10:00～12:00 |
| 緑ヶ浜区（サロン緑ヶ浜） | 第３木曜日　9:30～11:30 |
| 夜臼１区（夜臼サロン） | 第４金曜日　9:30～11:30 |
| 夜臼２区（にこにこサロン） | 第３土曜日　10:00～12:00 |
| 夜臼３区（サロンふじ） | 第３日曜日　10:00～12:00 |
| 下府１区（ふれ愛サロン） | 第２水曜日　9:30～11:30 |
| 下府２区（いきいきサロン） | 第３金曜日　13:00～15:00 |
| 湊坂区（ふれあいサロン） | 月1回土曜日　12:00～15:00 |
| 桜山手区（わいわいサロン） | 第１火曜日　10:00～12:00  第２火曜日　13:30～15:30 |
| ﾊﾟｰｸｼﾃｨ区（癒しの空間） | 第２日曜日　14:00～16:00 |
| 新宮区（さわやかサロン） | 第３土曜日　10:00～12:00 |
| 湊区（ふれあいの会） | 第２土曜日　13:30～15:30 |
| 相島区（ふれあいいきいきサロン） | 第２・４日曜日　13:00～16:00  他未定 |

◇子育てサロン（子育て中の親子）　１０地区

|  |  |
| --- | --- |
| 子育てサロン実施区（名称） | 開催日時 |
| 花立花区（花立花育児サロンママ友） | 毎週水曜日　11:00～17:00 |
| ファーネスト新宮区 | 第３木曜日　10:00～12:00 |
| 上府区（上府子育てサロン） | 第２火曜日　10:00～12:00 |
| 中央駅前区 | 不定期月曜日　10:00～12:00 |
| 中央駅西区 | 第２・４月曜日 |
| 緑ヶ浜区（緑ヶ浜子育てサロン） | 第２・４火曜日　10:00～12:00 |
| 夜臼１区（夜臼１子育てサロン） | 第２・４木曜日　10:00～12:00 |
| 桜山手区（桜山手子育てサロン） | 第４土曜日　14:00～16:00 |
| 杜の宮区（杜の宮子育てサロン） | 毎週火曜日　10:30～12:00 |
| 湊区（湊区子育てサロン） | 第３金曜日　10:00～13:00 |

（中央駅西区は助成金未交付）

◇レクリエーション用具の貸出

　　介護予防ＤＶＤ　１０回　　スカットボール　１４回　　輪投げ　８回

　ダーツ　９回　　紅白大玉　３回　　お手玉　１回

◇地域サロン情報交換会　　３月１３日（月）

◇レクリエーション講座(入門、スキルアップ)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　　容 | 参加者 |
| ８月１０日 | **「ようこそ！レクリエーション講座へ」**  ～主役は、あなたです！～まずは心ゆくまでレクリエーションを楽しみ、その効果と役割を実感しましょう。  講　師：福岡県ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ協会　佐藤靖典  アシスタント：有高利恵子、柳本小百合 | １８人 |
| ８月１７日 | **「レクリエーションで健康長寿・介護予防！」**  ～身体が基本。筋力アップで元気アップ！～イスに座ってでも出来る体操・運動の数々でしなやかな身体作りと笑顔づくりを楽しみましょう。  講師：福岡県ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ協会　佐藤靖典  アシスタント：有高利恵子、柳本小百合 | １８人 |
| ８月２４日 | **「いつまでも脳を若々しく！」**  ～脳が元気になるレクリエーション！～脳に一番大切なことは適度な刺激です。思わず夢中になるゲームやレクリエーションで脳力アップ！  講師：福岡県ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ協会　佐藤靖典、  アシスタント：有高利恵子、柳本小百合 | ２２人 |
| ８月３１日 | **「指先は第2の脳！ つくる楽しみ･あそぶ楽しみ」**  ～創ってあそぶレク財をゲットしよう！～身近にあるものを使って創る楽しみ、遊ぶ楽しみで脳力アップ！  講師：福岡県ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ協会　角田良子  アシスタント：有高利恵子、柳本小百合 | ２３人 |
| ９月　７日 | **「笑顔の周りには、笑顔が集まる！」**  ～５Ｄ運動とライトワークでいきいきライフ～みんなが主役になれるレクリエーションで人もまちも元気な新宮町を創っていきましょう。  講師：福岡県ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ協会　佐藤靖典  アシスタント：有高利恵子、柳本小百合 | ２２人 |

②子育て支援センターと子育てサロンとの連携

　◇スタッフやサポーターの派遣

　　要望のあるサロンへの派遣だけでなく今まで一度も派遣依頼をしたことのないサロン

にも積極的に赴き、親子遊びの実施や子育てに関する情報提供を行いました。

また、サロンで用意するのが難しい手形足型のインクや衣装などを貸し出しました。

　　　・延べ派遣回数　１６回

３　福祉意識の向上

（１）みんなで福祉の意識を高めよう

①地域福祉をすすめる福祉学習推進事業

◇ふれあいフェスタ（ふくしまつり）

４月から参加団体を募り、５月に実行委員会を立上げ４回協議を行い、当日は昨年にも増して家族連れが目立ち来場者が増加しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　容 | 来場者 |
| ９月１１日  （日）  10:00－15:00 | ボランティア団体・福祉団体・福祉施設等３２団体が参画。さまざまな福祉体験ができ、福祉を身近に感じることのできるイベント | ９２８人 |

　◇住民福祉講座

介護保険、新宮町の福祉サービスや成年後見制度についてわかりやすい講座を実施しました。（市民後見人フォローアップ研修と合同）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　容 | 参加者 |
| ２月４日  （土） | 「あなたのわたしの老後～介護が必要になった時～」  講師：地域包括支援センター、社会福祉協議会 | ３７人 |
| ２月２５日（土） | 「ご存じですか？成年後見制度」  講師：弁護士法人 翼・篠木法律事務所　篠木潔弁護士 | ２４人 |

◇地域支え合いマップづくり

　　桜山手区は以前作成していたマップがあり、今回は情報を更新するとともに要援護者の再確認をしました。

　　今後も定期的に情報を更新してもらい、見守り活動等に活用してもらいます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 地区名 | 参加者 |
| １０月２０日 | 桜山手区 | ６人 |

②さまざまな媒体を活用した情報の発信（広報誌などの発行）

◇広報誌「ふくしだより」の発行（年４回）町広報誌アクティブ新宮の活用

◇ホームページの活用

　毎月の行事だけではなく、義援金やボランティアのお知らせ、台風でのイベント中止時

など緊急的なことにも活用。

Facebookの立ち上げ

　郡内のFacebookを使用している社協から情報収集しました。

（２）福祉学習（教育）を推進しよう

①児童・生徒への福祉学習（教育）の推進

　子どもの頃からの福祉意識の向上を図るため、今年度は新設校の新宮北小学校を含めた町内小・中・高等学校９校（小学校５校、中学校２校、高等学校１校、特別支援学校１校）を社会福祉協力校に指定、情報交換会を開催し学校と連携しながら福祉学習の推進を図っています。

◇社会福祉協力校情報交換会

社会福祉協力校の主な事業…特別支援学校との交流、幼稚園・保育園児との交流、敬老招待給食、赤い羽根共同募金活動等

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 内　容 |
| ７月　１日 | ・各学校の平成２８年度の取り組みについて  ・社会福祉協議会から情報提供  ・助成金の交付 |
| ３月２４日 | ・平成２８年度の進捗状況と評価について  ・平成２８年度事業報告及び２９年度指定事業の実施について |

②ふくし体験学習の推進

ゲストティーチャーの協力のもと、福祉を体験的に学べる学習を推進しました。児童数の増加に伴い体験学習のプログラム内容を学校、ゲストティーチャーと共に検討し体験プログラムの見直しを図りました。

３月には、ゲストティーチャー情報交換会を行い、ゲストティーチャー同士で、それぞれの活動について情報共有しました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 学校名（学年） | 内　容 |
| 6月3、8日  6月14、17、  22、24、27日 | 新宮小学校（３年生）  児童数　１８７人 | バリアフリー施設見学・新宮町を知る  車イス体験  障がい者施設見学 |
| 10月12、26日  11月2日 | 新宮小学校（４年生）  児童数　１８６人 | 点字、ｱｲﾏｽｸ、手話、シニア体験  地域サロン交流 |
| 6月20、21日  7月8日  9月13、15日  10月17、18、19、20、21日 | 新宮北小学校（３年生）  児童数　１２８人 | バリアフリー施設見学・新宮町を知る  車イス体験  障がい者施設見学、障がい者の働く職場体験 |
| 10月28日 | 新宮北小学校（１年生）  児童数　１７４人 | 昔あそび体験 |
| 9月7日 | 福岡特別支援学校  (高等部)生徒数１６人 | 昔あそび体験 |
| 9月13日  9月23、28日  10月7日 | 新宮東小学校（４年生）  児童数　１１１人 | バリアフリー施設見学・新宮町を知る  車イス、車イス利用者の話、点字、ｱｲﾏｽｸ、視覚障がい者の話、手話、シニア体験、  地域サロン交流、高齢者施設見学 |
| 11月15日 | 新宮東小学校（１年生）  児童数　１１４人 | 昔あそび体験 |

ゲストティーチャー：手話の会、点字ボランティアともしび、老人クラブ、個人ボランティア、視覚障がい者、聴覚障がい者、下肢障がい者、新宮偕同園、

福岡コロニー、行政区福祉会

**基本目標２　安心して暮らせる地域づくり**

１　地域ぐるみの安全対策

（１）地域の見守りネットワークの仕組みをつくろう

①見守りネットワークの充実と支えあう体制づくり

民生委員・児童委員と連携し、地域の見守り対象者宅への見守り訪問活動を行いました。

見守り訪問活動の情報については、訪問記録票を活用し、福祉委員、民生委員・児童委員、

福祉会長（区長）の３者で情報共有しています。

　◇福祉委員の見守り訪問活動

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 延べ訪問回数 | 延べ見守り対象世帯数 | 延べ見守り対象者数 |
| ４，５２１回 | ４，１４３世帯 | ４，２０８人 |

②小地域活動者研修会

今年度は、現在関心が高い「子どもの貧困」について子ども食堂とも絡めて民生委員・児

童委員との合同研修会を行いました。また、地域での居場所づくりのメニューの一つとして傾聴ボランティアそらの協力の下、「地域カフェ」を体験しました。

福祉委員の任期が３月末で満了になることに伴い引き継ぎについても研修会で情報交換

しました。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 内　　容 |
| ５月３０日 | 福祉委員研修会  ・新任福祉委員紹介  ・社会福祉協議会の行う福祉サービス、事業  ・情報交換 |
| ７月２０日 | 民生委員・児童委員、福祉委員合同研修会  テーマ：「子どもの貧困」を取材して  講　師：西日本新聞報道センター社会部記者　下崎千加　氏  グループワーク「生活困窮世帯を地域で支えるには」 |
| １２月１６日 | 福祉委員研修会  　・新任福祉委員の紹介  　・「地域カフェ」体験  ・情報交換 |
| １月３０日 | 視察研修  　上毛町社会福祉協議会 |
| ３月１７日 | 福祉委員研修会  　・情報交換  　　福祉委員の任期満了に伴う引き継ぎについて |

（２）災害に強い地域をつくろう

①見守りネットワークの充実と支えあう体制づくり（重複）

②粕屋地区社会福祉協議会と連携した災害時の体制づくり

・平成２７年１２月１日付けで「粕屋地区社会福祉協議会災害時相互支援協定」を締結。

・粕屋地区社会福祉協議会災害時緊急連絡網の整備

・災害ボランティアセンター設置運営訓練に参加

平成２９年２月１１日（土）　開催場所：粕屋町福祉センター（粕屋町）

平成２９年３月１２日（日）　開催場所：シーメイト（志免町）

③熊本地震被災地社協への復興支援

４月１４日に起こった熊本地震で被災した、益城町社会福祉協議会災害ボランティアセ

ンターへ九州ブロック社会福祉協議会災害時相互応援協定に基づき職員を派遣しました。

　・６月１５日（水）～６月１９日（日）５日間　伊達

　・７月　９日（土）～７月１３日（水）５日間　高田

　・８月１９日（金）～８月２２日（月）４日間　伊達　　　　合計１４日間派遣

（３）防犯及び交通安全対策を推進しよう

①見守りネットワークの充実と支えあう体制づくり（重複）

２　協働によるまちづくり

（１）みんなで協働を推進しよう

①行政区福祉会への活動支援

◇行政区福祉会への情報提供や活動費の支援

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 内　　容 |
| ５月２３日 | 福祉会長(区長)への社会福祉協議会事業説明会  ・２８年度福祉会助成金交付手続き |
| ７月２６日 | 福祉会長(区長)と社協役員との福祉懇談会  ・福祉会の活動状況や課題等を各福祉会長より報告、情報交換 |

②地域担当による小地域福祉活動への支援

各行政区に地域包括支援センター職員と訪問し、福祉会長（区長）、民生委員・児童委

員、福祉委員等福祉会役員と地域福祉活動について情報交換・意見交換を行いました。

全２４行政区中２３行政区に実施。※よつば区は行政区が出来たばかりなので未実施。

|  |  |
| --- | --- |
| 行　政　区 | 日　　時 |
| 的野 | ８月　５日（金）１４：００～ |
| 立花口 | ７月１７日（日）１３：３０～ |
| 花立花 | ９月１０日（土）１９：００～ |
| 原上 | ６月２０日（月）１４：００～ |
| ファーネスト新宮 | ８月　６日（土）１８：００～ |
| 三代 | ７月１４日（木）１６：００～ |
| 上府 | ９月２０日（火）１２：００～ |
| ☆中央駅前 | ６月１２日（日）１９：００～ |
| ☆中央駅西 | ７月１０日（日）１８：００～ |
| 緑ケ浜 | ６月　８日（水）１９：００～ |
| 夜臼１ | ７月２２日（金）１２：００～ |
| 夜臼２ | ９月　７日（水）１８：００～ |
| 夜臼３ | ８月　８日（月）１０：００～ |
| 夜臼４ | ８月　２日（火）１６：００～ |
| 下府１ | ９月　１日（木）１９：００～ |
| 下府２ | ９月　８日（木）１０：００～ |
| 桜山手 | ８月１８日（木）１０:００～ |
| 湊坂 | ９月２８日（水）１７：００～ |
| ﾊﾟｰｸｼﾃｨ | ９月１９日（月）１５：００～ |
| 杜の宮 | １０月　８日（土）１７：００～ |
| 新宮 | ８月２０日（土）１３：００～ |
| 湊 | ６月２２日（水）１５：００～ |
| 相島 | ６月　７日（火）　９：４０～ |

　　　　　　　　　　　　　　　　（☆印　新規行政区福祉会立ち上げ）

③社会福祉法人（福祉施設）、福祉団体、企業やＮＰＯとの連携

　社会福祉法人制度改革により、社会福祉法人は「地域における公益的な取組」が責務とされ、社会貢献活動の実施が義務付けされました。そのため、町内にある法人相互の連携を深め、連携・協働した地域公益活動に取り組むため、連絡会の立ち上げを目指し情報交換会を重ねました。本町では子育て家庭の人口増加に伴う、子どもの福祉に関する取り組みについて活動を行ってはという意見が出されています。

　◇社会福祉法人情報交換会

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 内　　容 |
| １１月２日 | 町内の高齢者・障害者福祉施設法人　８法人　１０事業所参加  町内の社会福祉法人への意向を含めアンケート調査報告  県内の社会福祉法人が実施する地域公益活動について（県社協）  情報交換会 |
| １月１８日 | 町内の高齢者・障害者福祉施設法人　８法人　１１事業所参加  連絡会の立ち上げについて  情報交換会　今後の進め方 |
| ２月２２日 | 町内の高齢者・障害者福祉施設法人　８法人　１１事業所参加  連絡会の立ち上げについて  情報交換会　今後の進め方 |

　◇ふくおかライフレスキュー事業との連携

　　県内（粕屋地区）の社会福祉法人が連携し、県内（粕屋地区）の生活困窮者に対し制度では対応できない部分に対し、食料や家電等の生活用品の給付をモデル事業として実施しています。今年度は、町内の車中泊の男性に対し生活保護支給までの約３週間、食糧支援を昼・夕行いました。借家の手続き、生活用品の給付までと、生活が安定するまで支援を受ける事ができました。

ライフレスキューでは毎月連絡会を開催し、事例検討から今後の支援策のあり方を検討しています。

④民生委員・児童委員との連携

　共に地域福祉を推進する団体として連携を持つため合同研修会を企画・実施しました。

　今年度は、関心が高い「子どもの貧困」について子ども食堂も絡めながら研修を行うと共に、グループワークを通じて課題・意識を共有し連携を深めました。

３　健康づくり・生きがいづくり・就労支援の推進

（１）健康づくりを推進しよう

①地域サロン事業への支援（ふれあいいきいきサロン・子育てサロン）（重複）

（２）生きがいづくりを支援しよう

①ボランティアセンターや地域でのボランティア講座の開催や支援（重複）

②シルバー人材センターとの連携

　高齢者の就労支援として清掃業務と土日の福祉センター窓口業務を委託

（３）就労支援を推進しよう

①障がいのある人の雇用の推進

　・社会福祉センター売店業務、事務補助等の業務を福岡コロニーへ委託

②生活困窮者、相談窓口の広報や紹介（生活困窮者自立支援事業）

　・くらしの困りごと相談室（県事業）との連携

　　緊急小口資金貸付け相談者への対応を連携して行いました。

**基本目標３　適切な福祉サービスが利用できる地域づくり**

１　福祉サービスに関する事業の推進

（１）必要な福祉サービスを提供しよう

①移送サービス

車イス利用者の社会参加の支援として、リフトカーの貸し出しや運転ボランティアによる移送サービスを実施。利用登録者は増加しています。

◇利用状況　登録者２１人　　（運転ボランティア９人）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 申請  件数 | 実施  件数 | 不可 | ｷｬﾝ  ｾﾙ | 実　施　内　訳 | | | | ボランティア活動状況 | | |
| 移送サ  ービス | ﾘﾌﾄ  貸出 | 医療  機関 | 社会  参加 | １人  活動 | 2人  活動 | 計人数 |
| 4 | 10 | 9 | 0 | 1 | 7 | 2 | 7 | 2 | 7 | 0 | 7件7人 |
| 5 | 15 | 14 | 0 | 1 | 10 | 4 | 10 | 4 | 8 | 2 | 10件12人 |
| 6 | 10 | 10 | 0 | 0 | 8 | 2 | 6 | 4 | 8 | 0 | 8件8人 |
| 7 | 11 | 11 | 0 | 0 | 9 | 2 | 8 | 3 | 9 | 0 | 9件9人 |
| 8 | 11 | 11 | 0 | 0 | 9 | 2 | 9 | 2 | 9 | 0 | 9件9人 |
| 9 | 11 | 11 | 0 | 0 | 9 | 2 | 9 | 2 | 9 | 0 | 9件9人 |
| 10 | 12 | 11 | 0 | 1 | 8 | 3 | 8 | 3 | 8 | 0 | 8件8人 |
| 11 | 16 | 12 | 4 | 0 | 10 | 2 | 8 | 4 | 10 | 0 | 10件10人 |
| 12 | 13 | 12 | 1 | 0 | 10 | 2 | 8 | 4 | 10 | 0 | 10件10人 |
| 1 | 9 | 9 | 0 | 0 | 9 | 0 | 6 | 3 | 9 | 0 | 9件9人 |
| 2 | 12 | 10 | 0 | 2 | 9 | 1 | 9 | 1 | 9 | 0 | 9件9人 |
| 3 | 13 | 7 | 3 | 3 | 6 | 1 | 5 | 2 | 6 | 0 | 6件6人 |
| **計** | 143 | 115 | 8 | 8 | 104 | 23 | 93 | 34 | 102 | 2 | 104件106人 |

※２人活動があるため合計不一致

②車イスの貸し出し

　延べ８台

③手話通訳派遣事業（町受託）

行政と手話の会と連携し、手話通訳が必要な聴覚障がい者と手話通訳者のコーディネートを行いました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 利用者実数 | 派遣回数 | 奉仕員実数 |
| ４人 | １０４回 | ５人 |

④訪問介護事業（介護保険制度）

◇訪問介護

生活支援、身体介護、ともに増加しています。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 実利用者数 | 生活 | 身体 | 活動合計 |
| ４月 | １１ | ８１．０ | ３９．５ | １２０．５ |
| ５月 | １４ | ６５．０ | ４８．０ | １１３．０ |
| ６月 | １４ | ９４．０ | ５３．０ | １４７．０ |
| ７月 | １３ | ９６．０ | ５３．５ | １４９．５ |
| ８月 | １３ | ９５．０ | ５１．０ | １４６．０ |
| ９月 | １６ | １０６．５ | ７１．０ | １７７．５ |
| 10月 | １９ | １３１．０ | ６８．５ | １９９．５ |
| 11月 | １７ | １０２．５ | ６４．５ | １６７．０ |
| 12月 | １８ | １２０．５ | ６６．５ | １８７．０ |
| 1月 | １７ | １０５．０ | ６１．５ | １６６．５ |
| 2月 | １７ | １１９．５ | ６１．０ | １８０．５ |
| 3月 | １８ | １３６．０ | ７３．５ | ２０９．５ |

（単位／人）　　　　　　　　（単位／時間）

◇介護予防訪問介護

利用者は月により変動がありますが、ほぼ横ばいです。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 要支援１ | 要支援２ | 実利用者数 | 活動合計 |
| ４月 | １９ | ６ | ２５ | １４１．５ |
| ５月 | １８ | ３ | ２１ | １２５．５ |
| ６月 | １７ | ５ | ２２ | １２１．５ |
| ７月 | １９ | ５ | ２４ | １２２．５ |
| ８月 | １７ | ５ | ２２ | １２４．５ |
| ９月 | １７ | ８ | ２５ | １３８．５ |
| 10月 | １７ | ７ | ２４ | １２４．５ |
| 11月 | １７ | ８ | ２５ | １２８．５ |
| 12月 | １６ | ７ | ２３ | １２０．０ |
| 1月 | １６ | ７ | ２３ | １１７．０ |
| 2月 | １６ | ８ | ２４ | １０９．０ |
| 3月 | １５ | ７ | ２２ | １２３．５ |

（単位／人）　　　　　　　　　　　　　　　　（単位／時間）

⑤居宅介護事業（障害者総合支援法）

後期に利用者が１人増加しました。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 実利用者数 | 生活 | 身体 | 活動合計 |
| ４月 | １ | ２．５ | ０ | ２．５ |
| ５月 | １ | ２．５ | ０ | ２．５ |
| ６月 | １ | ３．５ | ０ | ３．５ |
| ７月 | １ | ３．５ | ０ | ３．５ |
| ８月 | １ | ３．５ | ０ | ３．５ |
| ９月 | １ | ４．５ | ０ | ４．５ |
| 10月 | ２ | ５．５ | ０ | ５．５ |
| 11月 | ２ | ２４．０ | ０ | ２４．０ |
| 12月 | ２ | ２６．５ | ０ | ２６．５ |
| 1月 | ２ | ２２．０ | ０ | ２２．０ |
| 2月 | ２ | １８．０ | ０ | １８．０ |
| 3月 | ２ | １２．０ | ０ | １２．０ |

（単位／人）　　　　　　　　　　　　　　　　（単位／時間）

⑥ホームヘルプサービス事業（町受託）

　今年度は活動がありませんでした。

⑦ひとり親家庭等日常生活支援事業（町受託）

　今年度は活動がありませんでした。

⑧あんしん生活支援事業

月々の利用の変化はありますが、毎月利用されている方は半数以上あります。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 実利用者数 | 生活 | 身体 | 活動合計 |
| ４月 | １６ | ４８．５ | ５．５ | ５４．０ |
| ５月 | １８ | ５７．０ | １１．０ | ６８．０ |
| ６月 | １９ | ６０．０ | ２．５ | ６２．５ |
| ７月 | １８ | ５１．０ | ８．０ | ５９．０ |
| ８月 | ２０ | ５４．５ | １．０ | ５５．５ |
| ９月 | １７ | ６１．０ | ３．５ | ６４．５ |
| 10月 | １５ | ５１．０ | １２．５ | ６３．５ |
| 11月 | １６ | ５４．０ | １８．０ | ７２．０ |
| 12月 | １８ | ５１．０ | １２．０ | ６３．０ |
| 1月 | １６ | ４７．０ | １４．５ | ６１．５ |
| 2月 | １５ | ５４．０ | ２３．５ | ７７．５ |
| 3月 | １９ | ６０．０ | ２８．５ | ８８．５ |

　　（単位／人）　　　　　　　　　　　　　　　　（単位／時間）

⑨地域生活支援事業（町受託）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 実利用者数 | 活動合計 |
| ４月 | １ | １１．０ |
| ５月 | ２ | １７．５ |
| ６月 | ２ | １０．０ |
| ７月 | ２ | ９．５ |
| ８月 | ２ | １０．０ |
| ９月 | ２ | １０．０ |
| 10月 | ２ | ９．５ |
| 11月 | ２ | １１．５ |
| 12月 | １ | ８．０ |
| 1月 | １ | ８．５ |
| 2月 | １ | ８．５ |
| 3月 | １ | １３．５ |

　　　　　　　　　　　　　　（単位／人）　　　　　　（単位／時間）

⑩生活福祉資金貸付事業（県事業・町事業）

◇生活困窮者への食糧等一時貸付

生活困窮者対策の一つとして、貸付けにより一時的に緊急対応しています。

自立のための窓口につないだり、相談から生活費の見直しのアドバイス等対応しています。

◇新宮町生活福祉資金　　　　　一時貸付資金　６件　４０，５００円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 貸付日 | 金額 | 世帯携帯 | 理　由 |
| ５月２４日 | ３，５００円 | 単身 | 保護費から壊れた眼鏡を買い、病院までの交通費がない |
| ６月８日 | ５，０００円 | 単身 | 身内の結婚式で想定外の出費があった |
| ８月３日 | １０，０００円 | 単身 | 引っ越してきたばかりで生活保護までのつなぎとして |
| ８月３１日 | ２，０００円 | 単身 | 生活保護支給日を錯誤し、帰りの交通費や食糧費がない |
| １０月１９日 | ５，０００円 | 高齢者夫婦 | 滞納している水道代を支払うため |
| ３月３１日 | １５,０００円 | 母子世帯 | 生活保護支給日を錯誤し、保護費支給までの生活費とするため |

・就学支度資金　０件　０円

　※県生活福祉資金（教育支援資金）が給付されるまでのつなぎ貸付制度。

◇新宮町生活福祉資金貸付金償還滞納者（１４件）への対応。

　　・生活福祉資金　６件　借受人等の情報を整理して、行方不明等今後償還が見込めない案件については会計処理をして処分を検討中。

　　・就学支度資金　４件　３件償還終了。督促状送付。

　　・福祉資金　　　１件　督促状送付

◇福岡県生活福祉資金

・福祉資金・緊急小口資金　　４件　　　　　２５０，０００円

・教育支援資金　　　　　　１６件　　１９，２４１，０００円

⑪会食型食事サービス（ひまわり会）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　容 | 参加者 |
| ６月２３日 | 新宮町食改善推進委員会手作り（カレー、デザート）  ボランティアのハーモニカ演奏、手品、健康体操 | ５６人 |
| １１月２４日 | ・食進会による手遊び、軽い運動、カレーの食事会  ・杜の宮コスモス保育園児との交流  ・社協職員によるヒートショックとインフルエンザについて | ３０人 |

⑫日常生活自立支援事業

相談件数が増加傾向にあるため、本会登録の市民後見人養成研修修了生が支援員として活動しています。日常生活自立支援事業では対応が難しくなった利用者1名が後見制度へと移行しました。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | 10 | 11 | 12 | １ | ２ | ３ |
| 高齢者 | 契約者数 | ７ | ７ | ７ | ６ | ６ | ６ | ６ | ６ | ８ | ７ | ７ | ７ |
| 活動回数 | ８ | ７ | ７ | ５ | ７ | ５ | ７ | ７ | ６ | ５ | ５ | ６ |
| 知的障害者 | 契約者数 | ２ | ２ | ２ | ２ | ２ | ２ | ２ | ２ | ２ | ２ | ２ | ２ |
| 活動回数 | ４ | ３ | ４ | ４ | ６ | ５ | ７ | ６ | ５ | ５ | ７ | ７ |
| 精神障害者 | 契約者数 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |
| 活動回数 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |

⑬法人後見事業

　◇しんぐう成年後見センターの推進

今年度日常生活自立支援事業での対応が困難になった利用者１人を、継続的な支援を行うため、地域包括支援センターと連携し成年後見制度への移行をすすめ、本会の受任が決定し利用者が２人になりました。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 内　　容 |
| ９月　８日 | 成年後見運営委員会  後見人等の適否審議（１件）  法人後見事務報告（１件） |
| １２月６日 | 後見開始の審判 |
| 12月23日 | 審判の確定 |
| ２月２７日 | 報酬付与申し立て |
| 毎月の活動 | 見守り活動と支払いを含む預貯金の管理  介護保険関係等の請求手続き |

◇市民後見人フォローアップ研修

市民後見人養成研修受講生に対するフォローアップと広く住民に成年後見制度について

啓発することを目的に住民福祉講座と同時開催しました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　容 | 参加者 |
| ２月２８日 | テーマ「法人後見の概要と実践報告」  講師：社会福祉法人　福岡市社会福祉協議会  　　　・あんしん生活支援センター　小池紀徹氏  　　　・市民参加型後見人　平井収氏、鶴優美子氏 | １０人 |
| ３月２日 | テーマ「地域福祉の担い手としての後見人・演習」  講師：社会福祉法人　福岡市社会福祉協議会  　　　・あんしん生活支援センター　小池紀徹氏 | ６人 |

⑭地域子育て支援拠点事業　子育て支援センター　（町受託）

◇かんがるーひろば登録者数・利用延べ人数　（※開所は週５日）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 登録者数 | | | 利用人数 | |  |  |
|  | H27年度 | H28年度 | 前年度比 | H27年度 | H28年度 | 前年度比 | 開所日 |
| 保護者 | 739人 | 767人 | 104％ | 6389人 | 7166人 | 112％ | 240日 |
| 子ども | 862人 | 919人 | 107％ | 7386人 | 8550人 | 116％ |

◇かんがるーひろば相談件数・内容

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 食　事 | トイレトレーニング | 言葉の発達 | 歯 | その他 | 合計 |
| 115 | 21 | 13 | 34 | 228 | 411 |

・その他相談内容…保育園・幼稚園について、発育・発達不安、生活リズム、癇癪、育児ストレス、断乳、病院、障がいのある子と過ごせる場所、産後の生活不安、つわり、育てにくさ、子育てサロン、アレルギー等

◇出張ひろばの開催

　「かんがるーひろば」まで来所するのが困難な親子が気軽に足を運べるための開放型支援センターを週に１回的野区で開所しています。

　　的野区福祉会やボランティアの協力もあり地域の人との交流の場になっています。

　・延べ参加者　　保護者１８４人、子ども２３５人、ボランティア５４人

⑮ファミリー・サポート・センター事業（町受託）

提供会員（援助希望者）と依頼会員（支援希望者）の養成・登録・調整を行っています。

会員の募集は、提供会員は年２回、依頼会員は月２回のペースで講習会を実施し、依頼会員養成講習会については開催日以外にも柔軟に対応したり、地域にも出向き広く会員を募りました。次年度は依頼会員の養成講座を随時対応できるようにし事業の周知を図ります。

◇第１回提供（両方）会員養成講座　受講時間１５時間（９人が受講、登録）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 回　数 | 日　時 | 内　　容 |
| 第1回 | 5月10日（火）  9：00～12：10 | ①子どもの生活とメディア  ②ファミリーサポート事業とは |
| 第2回 | 5月13日（金）  9：00～12：10 | ③子どもの発達と理解  ④子どもの身体の発育と病気 |
| 第3回 | 5月17日（火）  9：00～12：10 | ⑤子どもの栄養と食生活  ⑥子どもの遊び |
| 第4回 | 5月20日（金）  9：00～12：10 | ⑦子どもに起きやすい事故の予防と手当  ⑧事故分析演習（グループワーク） |
| 第5回 | 5月24日（火）  9：00～12：10 | ⑨実践報告とお預かり体験会  ⑩会員登録  ＊講師は第２回講座と同じ。 |

◇第２回提供（両方）会員養成講座　受講時間１５時間（９人が受講、登録）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 第1回 | 11月4日（金）  9：30～12：40 | ①ファミリーサポート事業と新宮町の子育て支援  講師：新宮町役場　保健師　大木晴子氏  ②子どもの発達と理解  講師：福岡女学院看護大学准教授　原崎聖子氏 |
| 第2回 | 11月8日（火）  9：30～12：40 | ③子どもの栄養と食生活  講師：福岡教育大学教授　井上豊久氏  ④保育の心と子どもの遊び  講師：立花幼稚園園長　栗原幸子氏 |
| 第3回 | 11月10日（木）  9：30～12：40 | ⑤子どもの生活とメディア  講師：管理栄養士　百武孝子氏  ⑥子どもの身体の発育と病気  講師：新宮町役場　保健師　立山綾菜氏 |
| 第4回 | 11月15日（火）  9：30～12：40 | ⑦子どもに起きやすい事故の予防と手当  講師：粕屋北部消防署本部救急係  ⑧事故分析演習（グループワーク） |
| 第5回 | 11月17日（金）  9：30～12：40 | ⑨実践報告・お預かり体験会  ⑩会員登録について  講師：アドバイザー |

◇依頼会員登録講習（月２回＋サロンなどへの出張講座を開催）

依頼会員になるための登録講習会を月に２回（水曜日、土曜日）と別途要望があり次第、個別やサロンへの出張を行っています。

・延べ受講者数…１１４人

◇フォローアップ研修　（５／２０）１２人参加

◇交流会　（６／１１）１０人参加　（１１／２９）２４人参加

◇登録状況　　（別紙資料１）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 提　供 | 依　頼 | 両　方 | 総数 |
| １９人 | １９８人 | １３人 | ２３０人 |

◇活動状況　　２１２件数　　（別紙資料２）

主な活動内容…保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり

　　　　　　　子どもの習い事等の場合の援助

⑯福祉センターの活用　　（別紙資料３）

＜福祉センター修繕・改修箇所＞　（Ｈ２８年度　１２カ所）

|  |  |
| --- | --- |
| １２カ所 | 大広間　　　　網戸取り付け |
| 研修室　　　　床撤去・張り替え修繕 |
| ２階トイレ　　ベビーチェア設置 |
| 玄関ロビー　　空調修繕  　　　　　　　空調設備改修 |
| 売店　　　　　台所改修 |
| 休憩室　　　　空調設備改修 |
| 1階トイレ　　つまり修繕 |
| 管理人室　　　給水配管修繕 |
| ポンプ室　　　給湯ボイラー修繕  　　　　　　　ろ過循環ポンプ修繕 |
| 事務室　　　　電話機修理 |

　◇福祉団体等と連携したセンターの有効活用

◇福祉バスの有効活用

　　行政区福祉会　３０回

　　福祉団体　５回

　　ボランティア団体　３回

⑰サービスの創出（開発）

　生活困窮者支援対策事業の調査研究（重複）

⑱生活支援介護予防サービス基盤整備事業（町受託）

協議体の設置

生活支援コーディネーター業務

　行政より委託を受け、介護保険制度の改正に伴う生活支援サービス基盤整備事業の一環と

して様々な研修会、勉強会を行い「第１層協議体」を立ち上げました。

第一層協議体登録者…４５名

◇地域づくりシンポジウム

案内団体：社協役員、評議員、区長会、町議会、役場職員、福祉委員会、民生児童委員協議会、ボランティア団体、福祉団体、新宮おもてなし協会、商工会、公益活動団体、個人ボランティア、新宮見守りネットワーク事業者、医療施設、歯科医院、町内薬局、学校関係、町内各施設・事業所、生活支援サポーター登録者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日／場所 | 内　容 | 参加者 |
| ８月２７日  （土）  １０：００～  ／そぴあしんぐう多目的ホール | 「新宮町の高齢者を取り巻く状況」  町地域包括支援センター  「新宮町の地域での取り組み」　新宮町社会福祉協議会  「みんなで創る助け合いの社会」  公益財団法人さわやか福祉財団　阿部かおり氏  「新宮町の地域活動～パネルディスカッション～」  　・買い物サポート事業（新宮区福祉会）  　・生活支援サポート（湊坂生活支援ボランティア絆BONDS）  　・傾聴カフェ（傾聴ボランティアそら） | １１７人 |

◇地域づくり交流会

　　　第１回　平成２８年１１月　９日（水）１４：００～１５：３０　　５１人

　　　第２回　　　　　　１１月２８日（月）１４：００～１５：３０　　３８人

　　　第３回　　　　　　１２月１４日（水）１４：００～１５：３０　　４６人

第４回　平成２９年　１月１２日（木）１４：００～１５：３０　　４５人

　　　第５回　　　　　　　２月　９日（木）１４：００～１５：３０　　４１人

◇支え合いのまちづくりフォーラム

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日／場所 | 内　容 | 参加者 |
| ３月４日（土）  １３：００～  １６：００  ／そぴあしんぐう多目的ホール | 「これまでの町の取組」健康福祉課　保健師  「協議体の役割と重要性」  一般財団法人　医療経済研究・社会保険福祉協会　　　　　　　　　　　　　　医療経済研究機構　服部　真治　氏  「医療の立場から考える支え合い」  原外科医院院長　原　速　氏  「福津市の住民活動」  くらしのサポートセンターサンクス清水民樹氏、則武孝明氏  「これまでの交流会での取組発表」  地域づくり交流会参加者  「協議体へのお誘い」  社会福祉協議会生活支援コーディネーター | ８２人 |

⑲スクールソーシャルワーカー事業（町受託）

町内各学校や関係機関との連携・支援

　学校で開催されるケース会議に参加し、学校だけでは対応が困難な事例に対して、関係機関と調整・連携を図りながら不登校やネグレクト等の子どもの環境改善に努めています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 活動月 | 活動ケース数 | 主な内容 |
| ４月 | １件 | 研修会参加 |
| ５月 | ２件 | ケース会議への参加・相談支援（保護者との面談） |
| ６月 | ４件 | ケース会議への参加・家庭訪問・相談支援 |
| ７月 | ３件 | ケース会議への参加・家庭訪問・相談支援 |
| ８月 | ２件 | 家庭訪問・相談支援 |
| ９月 | ２件 | 家庭訪問・相談支援 |
| １０月 | ２件 | 家庭訪問 |
| １１月 | ２件 | 相談支援・SSW連絡会議 |
| １２月 | ４件 | 連絡会議・相談支援・SSWスーパーバイザー指導 |
| １月 | １件 | SSWスーパーバイザー指導 |
| ２月 | ４件 | 相談支援 |
| ３月 | １件 | 相談支援 |

２　相談支援体制の充実

（１）相談支援体制を充実させよう

①暮らしの相談窓口の設置と地域との連携

　◇心配ごと相談事業（毎月第２火曜日　１０時～１５時）

　平成２８年４月１２日（火）　　２件

　　　　　　　５月１０日（火）　　３件

　　　　　　　６月１４日（火）　　２件

　　　　　　　７月１２日（火）　　０件

　　　　　　　８月　９日（火）　　２件

　　　　　　　９月１３日（火）　　３件

１０月１１日（火）　　１件

　　　　　　１１月　８日（火）　　２件

　　　　　　１２月１３日（火）　　１件

　　　　　　　１月１０日（火）　　２件

　　　　　　　２月１４日（火）　　２件

　　　　　　　３月１４日（火）　　２件

◇法律相談事業（奇数月の１５日　１３時～１６時）

　　平成２８年５月１７日（火）　　２件（キャンセル待ち０件）

　　　　　　　７月１５日（金）　　６件（キャンセル待ち０件）

　　　　　　　９月１５日（木）　　３件（キャンセル待ち０件）

　　　　　　１１月１５日（火）　　６件（キャンセル待ち０件）

　　　　　　　１月１７日（火）　　４件（キャンセル待ち０件）

　　　　　　　３月１５日（水）　　６件（キャンセル待ち０件）

**基本目標４　社会福祉協議会の基盤強化**

１　社会福祉協議会の基盤強化

（１）自主財源の確保に努めよう

①会員制度への加入促進

１月～７月にかけて区長を通じ住民への加入推進を依頼し、区長・組長の協力のもと年度

前半で全行政区加入促進を終了することができました。

　賛助会員：　１，１３４人　　１，１７８，０００円

　特別会員：　　　　　７人　　　　　７０，０００円

　寄付のみ：　　　　　　　　　　　　１７，７００円

　合　計　　　１，１４１人　　１，２６５，７００円　前年比９６%

（昨年度　　　１，１４３人　　１，３１９，７５０円）

②赤い羽根共同募金運動の促進　（別紙資料４）

　今年度は、ふれあいフェスタ時に赤い羽根募金ブースを設け啓発を行うと共に、募金活動を実施しました。

　・事業所の新規開拓

　・人口増に伴う戸別募金の促進

　　区長は戸別募金に専念してもらい、戸別募金について新宮町の現状を説明しました。

赤い羽根自動販売機の設置促進

　福祉センター内、ボランティアセンター外に計２台新規に設置、事業所募金時に設置の呼びかけを行いました。

・募金箱設置店の新規開拓

◇熊本地震の募金活動…総額767,913円

　　中央共同募金会より掲示された按分割合を元に熊本県と大分県に９：１の割合でそれ　ぞれ691,121円、76,792円を送金しました。

　　募金方法は、街頭募金を３回（相島、福工大前駅、新宮中央駅、カインズ、ハローデイ）や行政区からの寄付、募金箱の設置やイベント時の募金箱設置を行いました。

③チャリティー事業への支援

◇第２８回福祉バザー(11/3)　３５６，９６９円(内経費が52，382円)

　　まつり新宮への出店ルールが年々厳しくなっており、協力して頂いている民生委員・児童委員、福祉委員への負担が大きくなっているため、今後実施方法について検討する必要があります。

（２）社会福祉協議会の組織体制を強化しよう

①理事会及び評議員会の充実

＜理事会＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日　時 | 出　席  （理事／監事） | 議　案  その他協議事項 |
| ５月２５日  ９:３０ | １０／２ | 第　８号議案　評議員の選任同意について  第　９号議案　専決処分の承認について  第１０号議案　平成２７年度事業報告について  第１１号議案　平成２７年度一般会計資金収支決算について  第１２号議案　平成２７年度共同募金資金収支決算について  監査報告  その他　　　・熊本地震義援金について  　　　　　 ・２０１６ふれあいフェスタについて  　　　　　　・区長と役員の福祉懇談会について |
| ９月２８日  １３:３０ | ９／２ | 第１３号議案　専決処分の承認について  第１４号議案　平成２８年度一般会計資金収支第２次補正予算について  その他　　　・社会福祉法人改革について  　　　　　 ・２８年度赤い羽根共同募金について  　　　　　　・第２８回福祉バザーについて  　　　　　　・社会福祉大会について  　　　　　　・２０１６ふれあいフェスタの報告について |
| １１月２５日  ９：３０ | １０／２ | ・定款変更について  ・理事・評議員の定数について  ・評議員・選任解任委員会について |
| １２月１５日  ９：３０ | １０／１ | 第１５号議案　評議員の選任同意について  第１６号議案　定款の全部を改正する定款の制定について  第１７号議案　定款施行細則の全部を改正する規定の制定について  第１８号議案　評議員選任・解任委員会運営細則の制定について |
| ２月２７日  １０：００ | ９／０ | 第　１号議案　評議員選任・解任委員会の承認について  第　２号議案　評議員候補者の承認について  第　３号議案　定款施行細則の一部改正について  第　４号議案　理事・監事及び評議員候補選任の選考委員会規程の一部改正について  その他　　　・総合事業について（介護保険制度）  　　　　　 ・支え合いフォーラムのご案内  　　　　　　・今後の日程 |
| ３月２９日  １０：００ | １０／１ | 第　５号議案　専決処分について　第３次補正  第　６号議案　経理規程の全部改正について  第　７号議案　平成２９年度事業計画について  第　８号議案　平成２９年度一般会計資金収支予算について  第　９号議案　平成２９年度共同募金資金収支予算について  その他　　　・評議員選任・解任委員会の報告  　　　　　 ・今後のスケジュール |

＜評議員会＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日　　時 | 出　席  （評議員／監事） | 議　案  その他協議事項 |
| ５月２５日  １３:３０ | １７／１ | 第　６号議案　専決処分の承認について  第　７号議案　平成２７年度事業報告について  第　８号議案　平成２７年度一般会計資金収支決算について  監査報告  その他　　　・熊本地震義援金について  　　　　　 ・２０１６ふれあいフェスタについて |
| ９月２８日  １５:００ | ２０／０ | 第　９号議案　専決処分の承認について  第１０号議案　平成２８年度一般会計資金収支第２次補正予算について  その他　　　・社会福祉法人改革について  　　　　　 ・２８年度赤い羽根共同募金について  　　　　　　・第２８回福祉バザーについて  　　　　　　・２０１６ふれあいフェスタの報告について |
| １２月１５日  ９：３０ | １４／０ | 第１１号議案　理事の選任について |
| １２月１５日  １０：１５ | １６／０ | 第１２号議案　定款の全部を改正する定款の制定について |
| ３月２９日  １３：３０ | １６／０ | 第　１号議案　専決処分について　第３次補正  第　２号議案　平成２９年度事業計画について  第　３号議案　平成２９年度一般会計資金収支予算について  その他　　　　・今後のスケジュール |

＜監査＞

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 内　容 |
| ５月１６日 | 平成２７年度決算監査 |
| １１月１８日 | 平成２８年度上半期監査 |

＜評議員選任・解任委員会＞

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 議　案 |
| ３月１６日 | 委嘱状の交付　５人  第　１号議案　評議員の選任について |

②職員の研修会及び勉強会の実施と質の向上

　◇職員全体研修

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 内　容 |
| ４月２８日 | 講義「新地域支援事業に向けての職員勉強会」  講師　嘉麻市社会福祉協議会　事務局長　木山淳一氏 |
| ９月２７日 | 講義「結核について」  講師　新宮町役場健康福祉課課長補佐　山口　望美氏 |

④社協キャラクターココロちゃんの活用

　ボランティアとの協働によるキャラクターグッズの作成・活用

　　布おもちゃつむGuによるココロちゃんのぬいぐるみを作成しました。

⑤計画の推進・評価体制づくり

　第３次新宮町地域福祉活動計画推進委員会の設置し事業評価を実施しました。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 内　容 |
| ６月２８日 | ◇委嘱状交付  　委員…学識者、地域福祉関係者、行政、社協、ボランティア  老人クラブ、身体障害者福祉協会、子育て団体  ◇Ｈ２６～２７年度までの進捗状況と評価について |
| ３月２２日 | ◇平成２８年度（２月末）までの進捗状況と評価について |

社会福祉法人　新宮町社会福祉協議会

事業報告の付属明細書

平成２８年度事業報告には、「社会福祉法施行規則」第２条の２５第３項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。